

*Offirio SynergyWare*

# ID Print

## 利用者ガイド


本書は、Offirio SynergyWare ID Print を利用して認証印刷を行う方法を説明しています。

必要に応じてお読みいただき、お役立てください。

## マークの意味

**！重要** 使用上、必ず守っていただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因となる可能性があります。

**参考** 補足説明や参考情報を記載しています。

 関連した内容の参照ページを示しています。

## 掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。

## Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2003 Operating System  
日本語版

Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版

本書では、上記の OS (オペレーティングシステム) をそれぞれ「Windows 2000」「Windows XP」「Windows Server 2003」「Windows Vista」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

## 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

## 商標

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

## ご注意

本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。

運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

# もくじ

ID Print とは.....	4
セキュアな印刷環境のために ...	5
認証印刷の流れ ...	5
認証印刷の方法.....	6
印刷の手順 ...	6
印刷ファイルの削除 ...	7
システムの詳細設定（直接印刷の場合）.....	11
削除タイムアウト設定 ...	11
プリンタウォームアップ設定 ...	12
トラブルシューティング.....	13
印刷ができない ...	13
印刷ファイルを削除できない ...	14
プリンタの操作パネルに表示されるメッセージ ...	15
本製品のバージョンの確認.....	17
ステータスシートで確認 ...	17
システム設定で確認（直接印刷の場合） ...	17

# ID Print とは

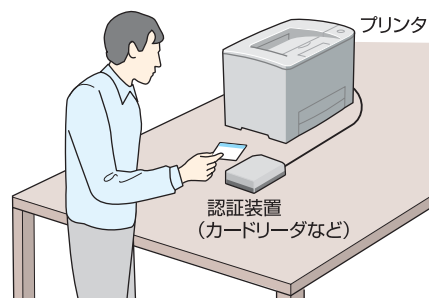
Offirio SynergyWare ID Print (以降「本製品」) は、クライアントから印刷ファイルを送信後、認証装置を通して本人の認証がされたときにファイルを印刷するシステムです。

## ①印刷ファイル送信



クライアント

## ②認証操作をして印刷



プリンタ

認証装置  
(カードリーダーなど)

## 本製品を導入するメリット

プリンタが離れた場所にあっても、他人から印刷物をのぞき見されるのを防止できます。

認証操作をしないと印刷できないため、無駄な印刷を抑制します。

印刷物を放置しなくなるため、自分の印刷物が他の印刷物に紛れてしまうことがなくなります。

## 本製品の安全性について

本製品は、安全性（セキュリティ）確保のため、下記のような仕組みを採用しています。

- クライアントコンピュータへのログオン情報や認証メディア (FeliCa カード、磁気カードなど) に登録されたユーザー情報を利用して、認証操作をした特定のユーザーの印刷ファイルのみを出力します。
- 本システムを構築、運用するための各種設定は、管理者だけが行うよう、管理者用ソフトウェア (「システム設定」) にはログインパスワードが設けられています。さらに、各プリンタの設定を行うには、プリンタパスワードの設定が必要です。

### !重要

本ソフトウェアは印刷ファイル自体を暗号化するものではありませんので、通信経路上またはコンピュータに一時的に保存されているデータは保護されません。

## セキュアな印刷環境のために

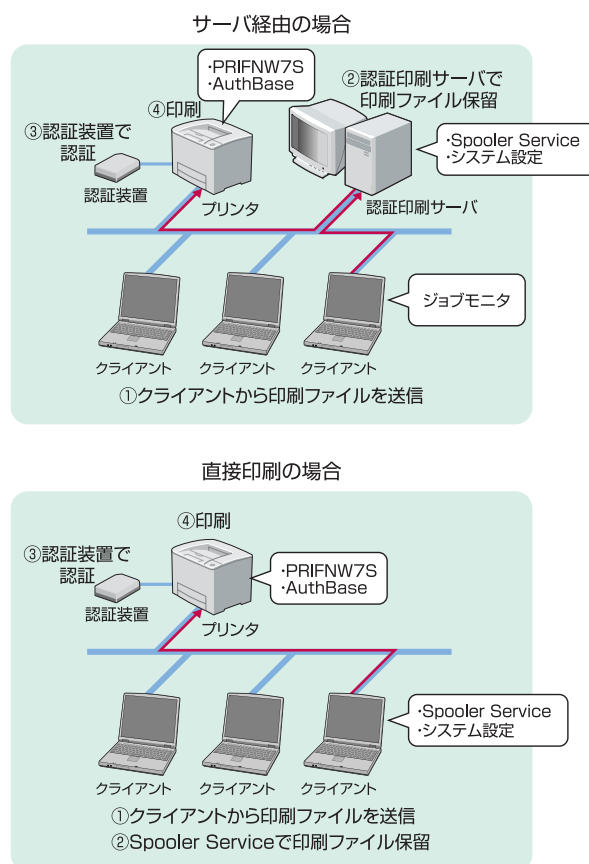
セキュアな印刷環境を実現するため、クライアントのセットアップおよび本システムの運用は、管理者の指示に従って行ってください。

適切な条件が整わない印刷環境では、情報漏えいの恐れがあります。以下の各項目をご確認ください。

- 認証メディアは、利用者本人以外に使用されないように管理してください。
- 本製品をインストールしたコンピュータ（クライアント）のハードディスクは、不正に持ち出されないように管理してください。また、ハードディスクを暗号化するなど、内部に保存されているデータ（印刷ファイルなど）が漏えいしないように管理してください。
- 本製品をインストールしたコンピュータ（クライアント）が、修理や廃棄などで管理者または利用者以外の者に渡るときは、本製品をアンインストールするとともに、関連するデータや印刷ファイルなどを完全に削除してください。データを完全に削除するには、専用のソフトウェアなどの利用をお勧めします。
- 本製品をインストールしたコンピュータ（クライアント）のアカウントは、利用者以外に漏えいしないように管理してください。
- 本製品をインストールする環境のネットワーク通信は、外部ネットワークからの攻撃を受けたり、通信を盗聴・改ざんされたりしないように、IPSec (Windows) などの機能を利用して保護してください。

## 認証印刷の流れ

認証印刷の流れは次の通りです。



# 認証印刷の方法

## 印刷の手順

クライアントから認証印刷を行います。

認証印刷を行うには、Spooler Service が起動している必要があります。サーバ経由の場合は認証印刷サーバを起動してください。

### ！重要

プリンタが節電状態のときに認証操作を行うと、プリンタのウォームアップ動作\*が終了するまで印刷は開始されません。  
\* ウォームアップ動作に要する時間はプリンタの機種によって異なります。

### 参考

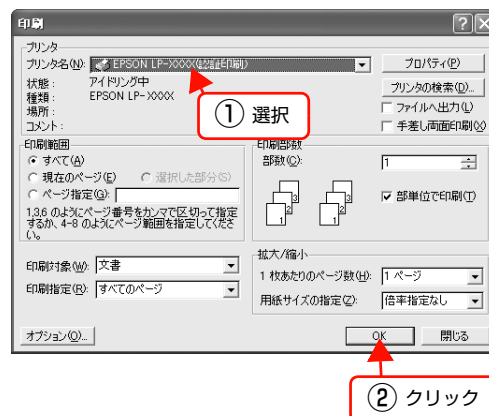
- Spooler ServiceはWindows起動時に自動的に起動します。Spooler Service が起動しているか確認したいときは、[コントロール パネル] で [管理ツール] (Windows XP 以外) または [パフォーマンスとメンテナンス] - [管理ツール] (Windows XP) を選択し、[サービス] をダブルクリックします。表示された [サービス] ダイアログで「EpsonNet ID Print Spooler Service」の状態が [開始] と表示されていれば、Spooler Service は起動しています。(直接印刷の場合)
- Spooler Service が保持できる印刷ファイル数は、1 ユーザーあたり 15 ファイルまでです。ただし、50KB 以下の印刷ファイルが含まれる場合は、16 以上保持できることもあります。また、Spooler Service が保持できるデータ総容量の制限はありません。
- 複数の認証印刷用プリンタを登録し、その中から選択して印刷することもできます。
- 通常の印刷と併用することもできます。例えば、通常印刷用の「LP-XXXX」と認証印刷用の「LP-XXXX (認証印刷)」という2つのドライバを登録しておき、印刷時に使用したいドライバを選択します。
- 本製品は、機種共通プリンタドライバでも使用できます。機種共通プリンタドライバは、エプソンのホームページで、お使いの機種のダウンロードページからダウンロードできます。  
<http://www.epson.jp/>  
対象のプリンタドライバは以下の通りです。
  - 機種共通ドライバ (カラー) Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 用ドライバ ver.1.0.3fc 以降
  - 機種共通ドライバ (モノクロ) Windows 2000/XP/Server 2003/Vista 用ドライバ ver.1.1.0fc 以降

## 1

印刷するアプリケーションの [印刷] ダイアログで、認証印刷用に登録したプリンタドライバを選択して、[OK] をクリックします。

印刷ファイルが送信され、Spooler Service で保留状態になります。

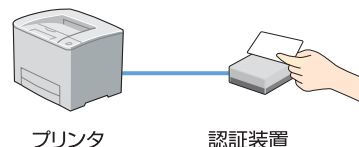
<例>



## 2

プリンタの場所に移動して、認証操作をします。認証されると、認証操作をしたユーザーが送信した印刷ファイルがプリンタから印刷されます。

<磁気カードの例>



### ！重要

認証操作後は、印刷物を確認し、すべての印刷が完了してからプリンタを離れてください。認証印刷中にプリンタのエラーで印刷が中断された場合、エラーが解除されると自動的に印刷が再開されます。用紙の補充やトナー交換などでプリンタの前を離れるときは、情報漏えい防止のため、プリンタ本体の [キャンセル] ボタンを押して印刷をすべて中止し、復旧後に再度認証操作をして印刷し直すことをお勧めします。

### 参考

認証操作がうまくいかないときは、認証装置がきちんと接続されているか、設定ファイルが正しく設定されているかを確認してください。

以上で印刷は完了です。

## 印刷ファイルの削除

クライアントから送信した印刷ファイルを印刷する必要がなくなったときは、印刷せずにコンピュータ上で削除できます。

印刷ファイルの削除は、システムによって使用するコンピュータとソフトウェアが次の通り異なります。

システム	コンピュータ	ソフトウェア
サーバ経由	認証印刷サーバ	管理者に依頼してください。
	クライアント (ジョブモニタをインストールしている場合)	ジョブモニタ ☞ 本書7ページ「ジョブモニタで削除(サーバ経由の場合)」
直接印刷	クライアント	システム設定 ☞ 本書9ページ「システム設定で削除(直接印刷の場合)」

### ジョブモニタで削除(サーバ経由の場合)

**1** [スタート] - [プログラム] または [すべてのプログラム] - [EpsonNet] - [EpsonNet ID Print] - [EpsonNet ID Print ジョブモニタ] の順にクリックします。

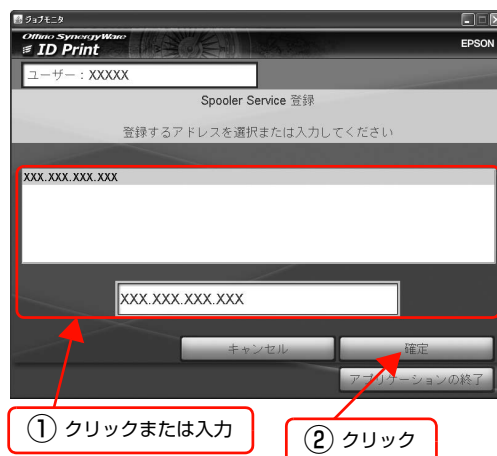
削除したい印刷ファイルがあるコンピュータを新たに登録する場合は **2** に進みます。

登録済みのコンピュータから印刷ファイルを削除する場合は **5** に進みます。

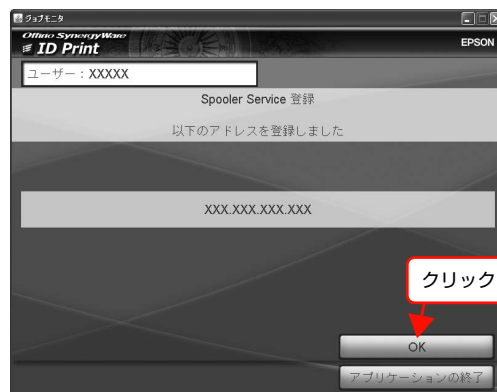
**2** [アドレスを追加] をクリックします。



**3** 削除したい印刷ファイルがあるコンピュータの IP アドレスを、クリックまたは入力して [確定] をクリックします。



**4** [OK] をクリックします。



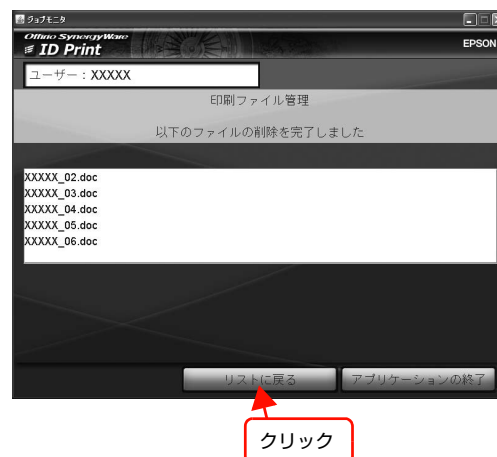
**5** 削除したい印刷ファイルがあるコンピュータの IP アドレスが表示されていることを確認して、[確定] をクリックします。



6 削除する印刷ファイルを選択して [削除] をクリックします。



8 [リストに戻る] をクリックします。印刷ファイルリストの画面に戻ります。



**参考**

1 ページに表示しきれない印刷ファイルがある場合は、◀ 1/2 ▶ のような表示になります。  
 [◀] [▶] をクリックしてページを切り替えて印刷ファイルを選択してください。

項目名またはその他のボタンをクリックすると以下のように表示されます。

[ファイル名]: 印刷ファイルの名前順に並び替え (クリックするとボタンの中に、昇順は▲、降順は▼と表示されます。)

[印刷時刻]: 印刷ファイルの送付順に並び替え (クリックするとボタンの中に、新しい順は▲、古い順は▼と表示されます。)

[プリンタ]: プリンタの順に並び替え

[戻る]: 5 に戻る

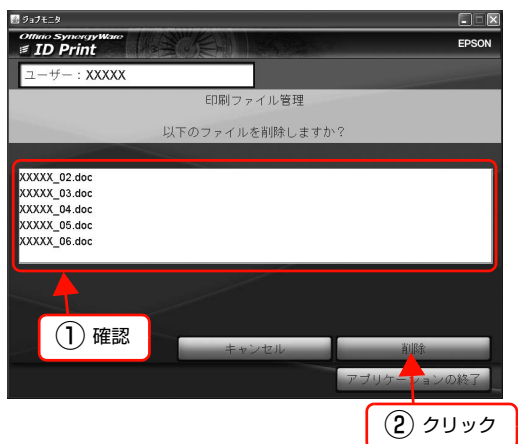
[全解除]: すべての選択を解除

[全選択]: すべてのファイルを選択

[削除]: 削除手順へ移行 (7 の操作)

[更新]: 表示内容を最新の情報に更新

7 印刷ファイル名を確認して、[削除] をクリックします。印刷ファイルが削除されます。



以上で印刷ファイルの削除は完了です。

## システム設定で削除(直接印刷の場合)

システム設定の印刷ファイル管理では Spooler Service が保持しているファイルを削除できます。

- 1 [スタート] - [プログラム] または [すべてのプログラム] - [EpsonNet] - [EpsonNet ID Print] - [EpsonNet ID Print システム設定] の順にクリックします。

本製品をインストール後、初めて起動した場合は、管理者の指示に従って初期設定をしてください。

- 2 [管理者ログオン]画面で管理者IDとパスワードを入力して、[確定] をクリックします。



### 参考

キーボードが接続されていないコンピュータから文字を入力する場合は、ID Print の起動後、画面のキーボードアイコンをクリックしてください。画面上で入力できる状態になります。



- 3 [管理メニュー] 画面で [印刷ファイル管理] をクリックします。



- 4 削除する印刷ファイルを選択して、[削除] をクリックします。



### 参考

1 ページに表示しきれない印刷ファイルがある場合は [◀ 1/2 ▶] のように表示されます。[◀] [▶] をクリックしてページを切り替えて印刷ファイルを選択してください。

項目名またはその他のボタンをクリックすると以下のようになります。

[ファイル名]: 印刷ファイルの名前順に並び替え (クリックするとボタンの中に、昇順は▲、降順は▼と表示されます)

[印刷時刻]: 印刷ファイルの送付順に並び替え (クリックするとボタンの中に、新しい順は▲、古い順は▼と表示されます)

[プリンタ]: プリンタの順に並び替え

[戻る]: 4 に戻る

[全解除]: すべての選択を解除

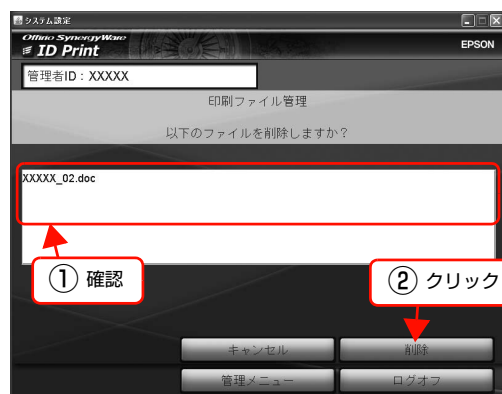
[全選択]: すべての印刷ファイルを選択

[削除]: 削除手順へ移行 (5 の操作)

[更新]: 表示内容を最新の情報に更新

- 5 削除する印刷ファイルを確認して、[削除] をクリックします。

印刷ファイルが削除されます。



6

削除を続けるときは、[リストに戻る] をクリックします。それ以外は、[管理メニュー] または [ログオフ] をクリックします。

削除を続ける場合は 4 以降の手順を繰り返します。



以上で印刷ファイルの削除は完了です。

# システムの詳細設定（直接印刷の場合）

本製品を直接印刷で利用している場合は、クライアント用ソフトウェア「システム設定」で以下の設定ができます。

## 削除タイムアウト設定

保留印刷ファイルを自動削除するまでの時間を設定します。

- 1 [スタート] - [プログラム] または [すべてのプログラム] - [EpsonNet] - [EpsonNet ID Print] - [EpsonNet ID Print システム設定] の順にクリックします。

本製品をインストール後、初めて起動した場合は、管理者の指示に従って初期設定をしてください。

- 2 [管理者ログオン]画面で管理者IDとパスワードを入力して、[確定] をクリックします。

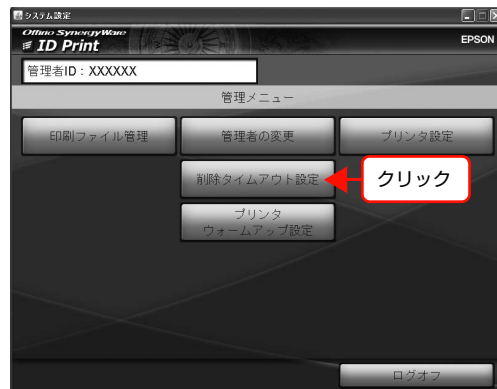


### 参考

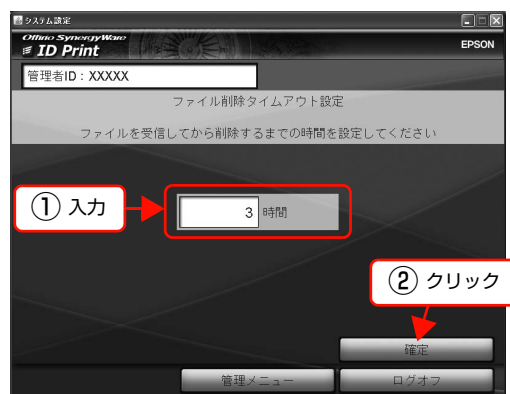
キーボードが接続されていないコンピュータから文字を入力する場合は、ID Print の起動後、画面のキーボードアイコンをクリックしてください。画面上で入力できる状態になります。



- 3 [管理メニュー] 画面で [削除タイムアウト設定] をクリックします。



- 4 設定時間を入力して、[確定] をクリックします。初期状態では 1 時間に設定されています。1 時間単位で 1 ~ 24 の半角数字を入力します。



- 5 [管理メニュー] をクリックします。



以上で削除タイムアウト設定は完了です。

## プリンタウォームアップ設定

認証印刷時に、すぐに印刷を開始できるようあらかじめプリンタをウォームアップするかを設定します。

ウォームアップするように設定すると、Spooler Service が印刷ファイルを受信したときにプリンタがウォームアップを開始します。

### 参考

- 同一ルータ内にある同一機種すべての認証印刷用プリンタで、ウォームアップが行われます。
- 機種共通ドライバを利用した場合には、ウォームアップは行われません。

- 1 [スタート] - [プログラム] または [すべてのプログラム] - [EpsonNet] - [EpsonNet ID Print] - [EpsonNet ID Print システム設定] の順にクリックします。

本製品をインストール後、初めて起動した場合は、管理者の指示に従って初期設定をしてください。

- 2 [管理者ログオン]画面で管理者IDとパスワードを入力して、[確定] をクリックします。

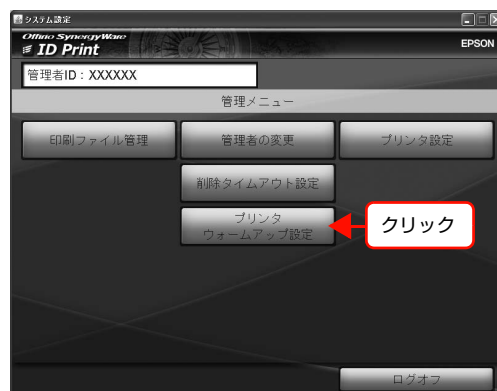


### 参考

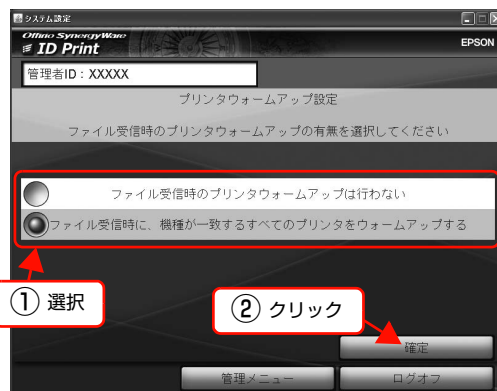
キーボードが接続されていないコンピュータから文字を入力する場合は、ID Print の起動後、画面のキーボードアイコンをクリックしてください。画面上で入力できる状態になります。



- 3 「管理メニュー」画面で [プリンタウォームアップ設定] をクリックします。



- 4 [ファイル受信時のプリンタウォームアップは行わない] または [ファイル受信時に、機種が一致するすべてのプリンタをウォームアップする] を選択し、[確定] をクリックします。



- 5 [OK] をクリックします。「管理メニュー」画面に戻ります。



以上でプリンタウォームアップ設定は完了です。





# トラブルシューティング

思い通りにできないときや、トラブルが発生したときは、下記を参照し、状況に応じて対処してください。


下記を読んでも解決できないときや、下記に記載されていないトラブルが発生したときは、管理者に相談してください。

## 印刷ができない





### 印刷ファイル送信時クライアントでエラーが表示される

- 
**ネットワーク接続を確認してください。**  
 印刷を実行するクライアントとデータを受信する認証印刷サーバのネットワーク通信が可能かどうか、以下の方法で確認してください。
  - ① [スタート] - [プログラム] または [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] の順にクリックします。
  - ② ping xxx.xxx.xxx.xxx (xxx はサーバの IP アドレス) を入力し [Enter] キーを押します。
  - ③ [Reply from...] と表示された場合はネットワークに問題ありません。  
[Request timed out] の場合はネットワーク通信ができていません。認証印刷サーバが起動しているか、またはネットワーク環境を確認してください。
- 
**Spooler Service の起動状態を確認してください。(直接印刷の場合)**  
 [スタート] — [コントロールパネル] — [管理ツール] — [サービス] から [EpsonNet ID Print Spooler Service] が起動しているか確認してください。
- 
**コンピュータに登録されているプリンタドライバの設定を確認してください。**  
 認証印刷用に設定されたプリンタドライバのプロパティでポートや IP アドレスが正しく設定されているか確認してください。  
 詳細は管理者に相談してください。
- 
**印刷ファイル数を確認してください。**  
 Spooler Service が保持できる印刷ファイル数は、1 ユーザーあたり 15 ファイルまでです。ただし、50KB 以下の印刷ファイルが含まれる場合は、16 以上保持できることもあります。また、Spooler Service が保持できるデータ総容量の制限はありません。
- 
**「EpsonNet Print」をアンインストールしていないか確認してください。**  
 セットアップのパターンによっては、「EpsonNet Print」をアンインストールしてしまうと、以降そのクライアントからは認証印刷ができなくなります。  
 詳細は管理者に相談してください。


## 認証操作をしても反応しない


- 
**プリンタの準備が完了するまでお待ちください。**  
 プリンタの準備が完了していないと認証操作を行っても反応しません。プリンタの操作パネルに「ID Print Ready」または「ID Print 準備完了」のメッセージが表示されれば準備完了です。ただし、プリンタの他のメッセージが上書きされて見えなくなることもあります。認証操作を行ったときに、「ID ok」、「ID error」などのメッセージが表示されれば準備は完了しています。  
 なお、プリンタ起動から準備完了まで 2 分以上かかる場合があります。


## 認証に成功しても印刷が始まらない

- 
**プリンタの状態を確認してください。**  
 プリンタの操作パネルにエラーが表示されていないか確認してください。エラーを解除すると自動的に印刷が再開されます。
- 
**クライアントにログオンしたユーザーと認証操作をしたユーザーが同一か確認してください。**  
 印刷ファイルを送信したクライアントのログオン情報と、認証操作をしたユーザーの情報が一致しないと印刷されません。
- 
**Spooler Service がインストールされているコンピュータで Windows スプール画面を確認してください。**  
 Spooler Service が保持できる印刷ファイル数は、1 ユーザーあたり 15 ファイルまでです。ただし、50KB 以下の印刷ファイルが含まれる場合は、16 以上保持できることもあります。また、Spooler Service が保持できるデータ総容量の制限はありません。  
 詳細は管理者に相談してください。
- 
**プリンタドライバで [パスワード印刷] の設定をしていませんか？**  
 プリンタドライバで [パスワード印刷] の設定をしている状態で、本製品で認証印刷をすると、印刷できないことがあります。[パスワード印刷] 機能に対応しているプリンタを使用する際は、プリンタドライバの [パスワード印刷] の設定を無効にしてください。

## プリンタのパネルに「no job file」と表示される。


- 

**プリンタの機種に対応した印刷ファイルか確認してください。**  
Spooler Serviceにファイルが保持されていても、認証を行ったプリンタの機種とファイルを作成したプリンタドライバの機種が異なっていると印刷できません。作成した印刷ファイルと同一機種のプリンタで認証操作を行ってください。
- 

**削除タイムアウト設定を確認してください。**  
初期設定では、クライアントから送信した印刷ファイルを印刷しないまま放置すると、1時間後に自動的に削除されます。  
☞ 本書 11 ページ「削除タイムアウト設定」
- 


**プリンタと Spooler Service をインストールしたコンピュータがネットワーク通信できているか確認してください。**  
プリンタと Spooler Service をインストールしたコンピュータがネットワーク通信できていないと、データを取得することができません。  
詳細は管理者に相談してください。

## 途中で途切れたデータが印刷される

- 

**Windows スプーラからキャンセルしたデータは Spooler Service から削除してください。**  
クライアントから印刷ファイルを送信中にWindows スプーラからキャンセルすると、キャンセル操作前に Spooler Service に送信された一部のデータは Spooler Service に残ります。システム設定の [印刷ファイル管理] 画面 (直接印刷の場合)、またはジョブモニタ (サーバ経由の場合) の印刷ファイルリストを確認して削除してください。


## Standard TCP/IPのLPR利用時、印刷データの送信速度が異常に遅い


- 

**Raw ポートを利用してください。**  
詳細は管理者に相談してください。

## 印刷ファイルを削除できない

### ジョブモニタ(サーバ経由の場合)またはシステム設定の「印刷ファイル管理」画面(直接印刷の場合)から印刷ファイルが削除できない(印刷ファイルリストに表示されない)

- 

**削除タイムアウト設定を確認してください。(直接印刷の場合)**  
初期設定では、クライアントから送信した印刷ファイルを印刷しないまま放置すると、1時間後に自動的に削除されます。タイムアウトで削除された印刷ファイルは、印刷ファイルリストには表示されません。  
印刷ファイルリストを表示中に削除タイムアウトで設定した時間が経過すると、印刷ファイルリストに表示だけが残りファイル自体は削除されます。  
☞ 本書 11 ページ「削除タイムアウト設定」
- 

**印刷ファイル数を確認してください。**  
Spooler Service が保持できる印刷ファイル数は、1 ユーザーあたり 15 ファイルまでです。16 ファイル以降は印刷ファイルリストには表示されず、Windows スプーラに残ります。  
ただし、50KB 以下の印刷ファイルが含まれる場合は、16 以上保持できることもあります。また、Spooler Service が保持できるデータ総容量の制限はありません。

## プリンタの操作パネルに表示されるメッセージ

- 一度パネルに表示されたメッセージは、次のメッセージが表示されるまで消えません。パネルに表示されたメッセージを消したいときは、プリンタを一旦オフラインにしてからオンラインに戻してください。
- 本ソフトウェアのメッセージ表示中に、プリンタのメッセージが上書き表示され、本ソフトウェアのメッセージが見えなくなることがあります。
- パネルのないプリンタにはメッセージは表示されません。

## エラーメッセージ

半角表示の機種	漢字表示できる機種	状況・対処方法
application error	アプリケーションエラー	PRIFNW7S または認証装置の設定に問題があります。管理者に連絡してください。
auth proxy down (認証プロキシプラグイン Ver1.59 以降利用時)	認証プロキシ通信エラー (認証プロキシプラグイン Ver1.59 以降利用時)	認証プロキシと通信ができません。管理者に連絡してください。
auth proxy error (認証プロキシプラグイン Ver1.59 以降利用時)	認証プロキシ処理エラー (認証プロキシプラグイン Ver1.59 以降利用時)	認証プロキシサービスで認証処理中にエラーが発生しました。管理者に連絡してください。
auth server down (認証プロキシプラグイン Ver1.00 利用時)	認証サーバ通信エラー (認証プロキシプラグイン Ver1.00 利用時)	認証プロキシと通信ができません。管理者に連絡してください。
auth server error (認証プロキシプラグイン Ver1.00 利用時)	認証サーバ処理エラー (認証プロキシプラグイン Ver1.00 利用時)	認証プロキシサービスで認証処理中にエラーが発生しました。管理者に連絡してください。
card type error	利用できないカードです	以下の2つの状況が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>認証メディア (FeliCa カード、磁気カード) の読み取りに失敗しました。認証操作をやり直してください。</li> <li>認証装置の設定が正しくありません。管理者に連絡してください。</li> </ul>
FelicaReaderError:10	FelicaReaderError:10	FeliCa カードから読み取る設定に誤りがあります。管理者に連絡してください。
ID error	認証失敗	認証メディア (FeliCa カード、磁気カード) の読み取りに失敗しました。正しい認証メディアか確認し、再度カード認証操作をしてください。
ID Print HDD error	ID Print HDD 装着エラー	プリンタにオプションのハードディスクが装着されているため、印刷を停止しました。管理者に連絡してください。
logon error	二重ログオン	1 台のプリンタで認証印刷中に、別のプリンタで認証操作を行いました。認証操作は 1 箇所のみで行ってください。複数のプリンタから同時に印刷することはできません。
no job file	印刷ファイルなし	認証操作を行ったユーザーの印刷ファイルが見つかりません。ジョブモニタまたはシステム設定で、印刷ファイルがあるか確認してください。 <small>☞ 本書 14 ページ「プリンタのパネルに「no job file」と表示される。」</small>
server error	サーバに接続できません	印刷ファイルを保持しているサーバに接続できませんでした。プリンタ・サーバ間のネットワーク接続を確認してください。
setting error	認証装置設定が不適切	認証装置の設定内容に誤りがあります。管理者に連絡してください。

## ステータスメッセージ

ステータスメッセージは、プリンタの状況を示すメッセージです。プリンタは正しく動作しています。

半角表示の機種	漢字表示できる機種	内容
Authenticating ... (認証プロキシ 1.0/ 認証プロキシ for LDAP 1.5 連携時)	認証中	認証プロキシサービスで認証処理中です。
ID ok	認証されました	認証メディアの読み取りが正しく行われました。
ID Print Ready	ID Print 準備完了	ID Print の準備が完了しました。
job file : *	残りジョブ数 : *	* は数字です。印刷中に、残りのジョブ数を表示します。
print completed	印刷完了	印刷が完了しました。
searching job file..	印刷ファイル検索中	プリンタで認証操作後、印刷ファイルを検索しています。
setting changed	認証装置設定完了	認証装置の設定変更が完了しました (認証装置の設定は管理者が行います)。

# 本製品のバージョンの確認

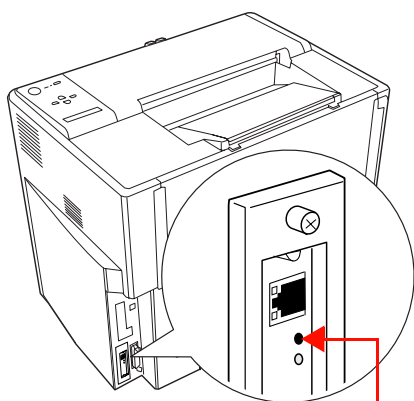
## ステータスシートで確認

ステータスシートを印刷して、ネットワークインターフェイスカード「EPSON PRIFNW7S」に組み込まれている、認証印刷用ソフトウェア「AuthBase」のバージョンを確認します。

**1** プリンタにA4サイズ用の紙をセットし、プリンタの電源を入れます。

**2** 「EPSON PRINW7S」の「ステータスシート(黒色)」ボタンを素早く2回押します。

ボタンを1回押すと簡易ステータスシート(1枚)が印刷されますが、ここではボタンを素早く2回押して、フルステータスシート(4枚)を印刷してください。



「ステータスシート」ボタンを素早く2回押す

**3** ステータスシートの4枚目に、下記の項目が表示されているか確認します。

EpsonNet ID Print Authentication Print Module  
Version 1.5b

以上でステータスシートでのバージョン確認は完了です。

## システム設定で確認(直接印刷の場合)

システム設定と Spooler Service のバージョンを確認します。

**1** システム設定を起動して、「管理者ログオン」画面を表示します。

- [スタート] - [プログラム] または [すべてのプログラム] - [EpsonNet] - [EpsonNet ID Print] - [EpsonNet ID Print システム設定] の順にクリックします。
- システム設定にログオンしている場合は、「ログオフ」をクリックします。

管理メニューの例



クリック

**2** 「バージョン」をクリックして、本ソフトウェアのバージョンを確認します。



クリック

「EpsonNet ID Print Authentication Print Module Version 1.5b」と表示されていることを確認してください。このバージョンは、システム設定と Spooler Service のバージョンを示しています。



確認

確認後、画面の上でクリックして、バージョンの表示を終了してください。

以上でバージョンの確認は完了です。